

第59期 株 主 通 信

平成28年11月21日 平成29年11月20日





株主の皆様へ

Top Message



株主の皆様には、ますますご清栄のこととおよろこび 申しあげます。

平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申しあげます。

当社第59期(平成28年11月21日から平成29年11月20日まで)における営業と決算の概況につきましてご報告申しあげます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご 支援ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成30年2月

代表取締役社長 北村良一

事業の経過及び成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済政策及び緩和的な金融環境により企業収益等の改善が続き、個人消費は雇用・所得環境の着実な改善を背景に底堅さを増すなど、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、米国政権の政治動向や地政学的リスクの高まりによる日本経済の下押し

懸念等、一部で先行き不透明な状況で推移いたしました。

当住宅関連業界におきましては、低金利が続く住宅ローンや、政府による継続的な住宅取得支援策などにより、住宅需要は弱含みながらも堅調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、地域の優良企業、住宅メーカー、ホームセンターなどの新規取引先開拓の推進や工事機能の充実による外壁工事や住設工事を中心とした工事売上の拡大、新築住宅及びリフォーム需要に対応したキッチン・ユニットバスなどの住宅設備機器やオリジナル商品の販売に注力するとともに、新規市場の開拓や業務のシステム化などに取組み、業績の向上に努めてま

いりました。

その結果、当連結会計年度の売上高につきましては、過去最高となる557億4百万円(前期比9.6%増)、営業利益は7億80百万円(前期比23.3%増)、経常利益は8億88百万円(前期比20.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は5億42百万円(前期比29.6%増)となりました。

対処すべき課題

今後のわが国経済の見通しにつきましては、緩和的な金融政策や政府の各種政策などにより国内企業の業績は堅調に推移するものと予想され、また、雇用・所得環境の改善基調が続くことを背景に個人消費は緩やかな増加傾向をたどることが期待されますが、英国のEU離脱交渉の展開や米国の経済政策運営の不確実性の高まり、地政学的リスクなどが国内外の経済に影響を及ぼす可能性もあり、不透明感を抱えた状況で推移するものと思われます。

当住宅関連業界におきましては、緩和的な金融 環境や住宅市場活性化を目的とした政府による各 種施策の継続実施などにより、住宅需要は堅調に 推移するものと予想されます。

当社グループといたしましては、このような状況を十分認識し、引き続き地域の優良企業、住宅メーカー、ホームセンターなどの新規取引先の開拓、工事機能のさらなる充実による外壁工事や住設工事などの工事売上の拡大、環境、省エネをテーマとした住宅設備機器やオリジナル商品の拡販などを行い、業績の向上を目指す所存でございます。

連結決算ハイライト

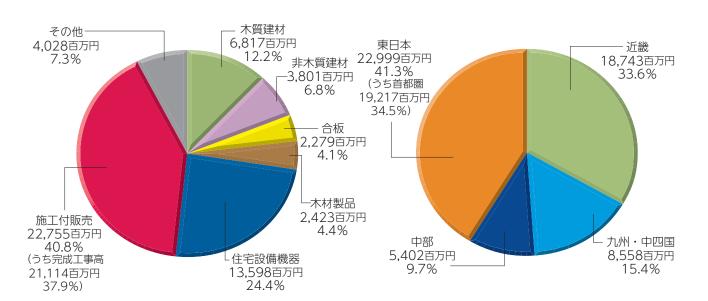
区 分	第 57 期	第 58 期	第 59 期 (当期)	第 60 期 (予想)
売上高(百万円)	47,383	50,827	55,704	57,500
営業利益(百万円)	584	632	780	800
経常利益(百万円)	687	734	888	900
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	461	418	542	550
1株当たり当期純利益 (円)	49.73	45.15	58.50	59.28
配当(円)	14.00	14.00	20.00	21.00



- (注) 1. 第57期につきましては、当期純利益を記載しております。
 - 2. 業績予想や将来の予測に関する記述は、平成29年12月28日決算発表時で入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は事業環境の変動等により、予想と異なることがあります。

品目別売上高の推移

地域別売上高の推移



※上記品目別売上高には、オリジナル商品販売実績1,809百万円 (3.2%) が含まれております。

■木質建材

ユニットドア/クローゼット フロア/収納ユニット 階段セット

非木質建材

石膏ボード/断熱材/屋根材 不燃ボード/サイディング

■ 住宅設備機器

システムキッチン ユニットバス/洗面ユニット トイレ/空調機器/燃焼機器 太陽光発電パネル

■施工付販売

外壁工事/住設工事 屋根工事/構造躯体工事 内装工事/サッシ工事 太陽光発電システム

合板

ラワン合板/針葉樹合板

■木材製品

木材構造材/木材造作材 フローリング

■オリジナル商品

フローリング/輻射断熱材 換気システム/システム収納 木製連続手摺システム

■その他

サッシ/エクステリア 化成品/建築金物 建築道具

連結決算ハイライト

連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



Point

●資産合計

現金及び預金16億99百万円の増加等により、前期末比16億60百万円増加いたしました。

●負債合計

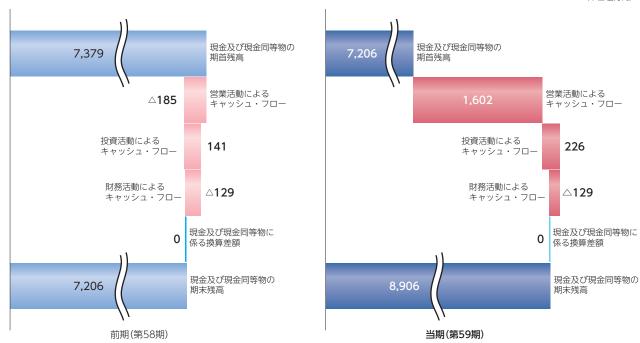
支払手形及び買掛金6億69百万円並びに電子記録債務1億94百万円の増加等により、前期末比10億89百万円増加いたしました。

●純資産合計

利益剰余金の増加等により、前期末比5億70百万円増加いたしました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



Point

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前期末より16億99百万円増加し、89億6百万円となりました。

●営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は、16億2百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益8億79百万円及び仕入債務の増加額8億64 百万円並びに売上債権の減少額1億30百万円の増加要因に対し、法人税等の支払額2億79百万円及び、たな卸資産の増加額2億7百万円の減少要因によるものです。

●投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の増加は、2億26百万円となりました。これは主に有価証券の償還による収入3億円の増加要因に対し、有形・無形固 定資産の取得による支出58百万円の減少要因によるものです。

●財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の減少は、1億29百万円となりました。これは主に配当金の支払額1億29百万円によるものです。

幅広い商品群で住まい創りを

国内外の住宅資材でこだわりのある住まい創りをサポート

今や住まい創りには、生活様式や感性など、「こだわり」への対応が求められています。

私たち北恵は、内外装資材から各種設備機器、合板、構造材、銘木まで幅広く商品を取り揃え、また、 国内はもとより海外まで独自のネットワークを広げ、機能性や快適性、省エネ対応や地球環境への配慮 など、どのようなご要望にも柔軟に対応できるよう体制を整えております。















総合的にプロデュース

relaxssing wood



http://www.relaxssingwood.com





http://www.sprout-univ.com

新規取扱商品のご案内 nerusoom もしものときの安心安全を考えた天井材 ●専用ジョイナー(取り付け部材)を含めて 1㎡あたり2kg以下と軽量 ●柔軟な素材が 天井板の振動・衝撃を しっかり吸収 ●優れた不燃性・吸音性 専用ジョイナー(樹脂製) (15m/m厚グラスウール和紙織布化粧ボード) 施工事例(某国立大学講義室)

株式の状況 (平成29年11月20日現在)

株式の状況

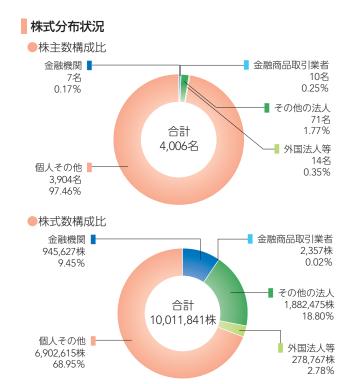
発行可能株式総数32,000,000株発行済株式の総数10,011,841株単元株式数100株株主数4,006名

大株主の状況

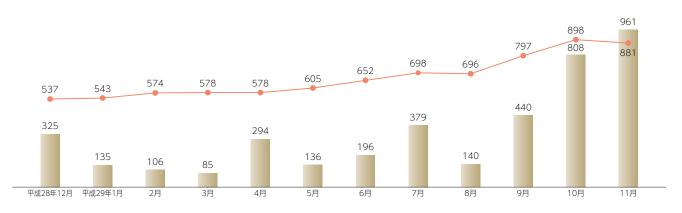
株 主 名	持 株 数	
北村良一	1,420千株	
有限会社ケイアンドエム	1,344	
北 村 誠	622	
北 村 裕 三	484	
北恵社員持株会	440	
北 村 三千子	320	
竪 智精	250	
MSIP CLIENT SECURITIES	229	
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	202	
株式会社りそな銀行	200	

※当社は自己株式733千株を所有しております。

株価推移表







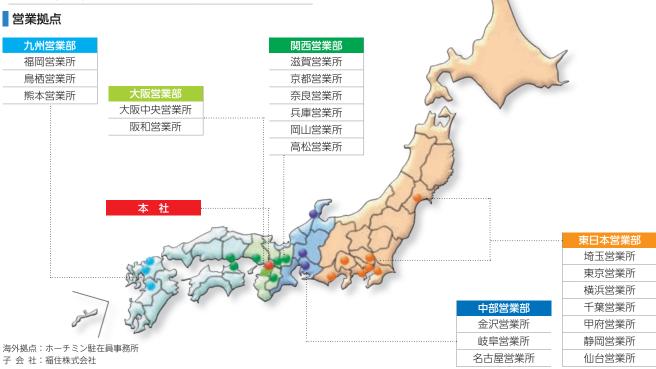
会社の概要 (平成30年2月現在)

役員の状況

代表取締役社長	北	村	良	_
専務取締役	北	村		誠
取締役	北	村	裕	Ξ
取締役	岸	本	規	正
取締役	Ш	内	昭	彦
取締役	中	村		均
取締役(社外)	森	信	静	治
取締役(社外)	杉	野	正	博
常勤監査役	中	島	聖	晃
監査役 (社外)	駒	井	隆	生
監査役(社外)	酒	谷	佳	弘

会社の概要

会社名	北恵株式会社 (KITAKEI CO.,LTD.)
設立	昭和34年12月22日
本店所在地	〒541-0054 大阪市中央区南本町三丁目6番14号 イトウビル
従業員数	336名 (連結:平成29年11月20日現在)
主な事業	木材店、建材店、工務店、住宅会社等 に対する新建材・住宅設備機器等の商 品販売および施工付販売。



株主様優待のお知らせ

毎年11月20日(期末時)にご所有の株式数に応じて、以下の優待を行っております。

1,000株以上の株式を ご所有の株主様へのご優待



※3,000円相当の商品をカタログよりお選びいただけます。

500株以上1.000株未満の株式をご所有の株主様へのご優待





100株以上500株未満の株式をご所有の株主様へのご優待



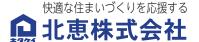


■株主メモ

事業年度	11月21日~翌年11月20日	同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部	
期末配当金受領 株主確定日	11月20日			
中間配当金受領株主確定日	配当金受領		〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号	
定時株主総会	毎年2月		Tel 0120-094-777 (通話料無料)	
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社	上場証券取引所	東京証券取引所	
特別□座の □座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	公告の方法	日本経済新聞に掲載する方法により行う	

(ご注意)

- 1. 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、□座を開設されている□座管理機関 (証券会社等)で承ることとなっております。□座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信 託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2. 特別□座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が□座管理機関となっておりますので、上記特別□座の□座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。









見やすく読みまちがえにくい ユニバーサルデザインフォントを採用しています。

環境に配慮した植物油インキを 使用しています。